

NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク主催の 「無電柱化まちづくりシンポジウム in 東北」を後援します

10月7日(月)14時～仙台国際センターにおいて開催！

一般社団法人無電柱化民間プロジェクト実行委員会は、NPO法人電線のない街づくり支援ネットワークが2019年10月7日(月)14時～17時30分に、仙台国際センターで開催する「無電柱化まちづくりシンポジウム in 東北」を後援しています。

今回のシンポジウムでは、東北地方における無電柱化の推進を、防災、観光という視点でいかに進めるのか？また東北地方の特性を生かした低コスト手法はどうであるべきか？それぞれの分野のプレーヤーが最新情報を持ち寄り、東北地方での無電柱化を推進する方法を議論する場とします。

本公演では、アジア諸国の無電柱化最新事例も紹介します。

「無電柱化まちづくりシンポジウム in 東北」の概要：

名称：無電柱化まちづくりシンポジウム in 東北

会期：2019年10月7日(月)14:00～17:30

会場：仙台国際センター 会議棟3階 白樺1(仙台市青葉区青葉山)

主催：NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

後援：(一財)日本みち研究所、無電柱化を推進する市区町村長の会、道デザイン研究会(国交省道路局)、(一社)無電柱化民間プロジェクト実行委員会、NPO法人「日本で最も美しい村連合」、公益社団法人土木学会、宮城県、TBC東北放送、ミヤギテレビ、エフエム仙台、河北新報社、(株)建設新聞社、仙台放送、NHK仙台放送局、KHB東日本放送

参加費：無料/1000円(資料が必要な方のみ講演資料代)

交流会：bar allegro 18:15～20:15 費用：4,000円

◆本シンポジウムは、土木学会CPD認定(3.3単位取得)プログラムです。

【お問合せ先】

NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

TEL 06-6381-4000 FAX 06-6381-3999

公式サイト：<http://nponpc.net/>

Mail：info@nponpc.net

【「無電柱化民間プロジェクト」実行委員会とは】

「防災」+「安全・快適」+「景観・観光」の観点から、全国的に無電柱化を促進しようとする政府の無電柱化推進の趣旨に賛同し、民間の立場から応援する団体として、2014年7月に「～上を向いて歩こう～無電柱化民間プロジェクト～実行委員会」を設立しました。世界の主要都市で電柱が減少する中、日本には電柱が3500万本立っており、毎年7万本も増加しています。防災の観点では、震災が起きた際、倒れた電柱が妨げとなり緊急車両が通れず救助活動が思うようにできなくなります。安全の観点では、電柱があるために人が車道にはみ出して歩かなければならず電柱に挟まれて亡くなってしまいうる痛ましい事故も起きています。また、2020年に東京オリンピック・パラリンピックを控え、訪日外国人2000万人を目標に対して、観光推進においても景観の観点から無電柱化は取り組むべき重要なプロジェクトになっています。

上を向いて歩こう

無電柱化民間プロジェクト

一般社団法人無電柱化民間プロジェクト実行委員会

プログラム内容

■ 来賓挨拶:

東北地方整備局長 佐藤 克英
仙台市副市長 高橋 新悦

■ 講演:

国土交通省道路局環境安全・防災課長 渡辺 学「無電柱化を取り巻く最近の情勢」
(一財)日本みち研究所 理事長 石田 東生「アジア3カ国の無電柱化最新事例」

■ パネルディスカッション

テーマ:「東北で低コスト無電柱化を進めるには」

<コーディネーター>



屋井 鉄雄
東京工業大学 副学長
1985年東京工業大学大学院博士課程修了、同大学助教授、マサチューセッツ工科大学客員准教授、東京工業大学大学院総合理工学研究科教授を経て、2017年4月より現職

<パネリスト>



戸羽 太
陸前高田市市長
1995年陸前高田市議、2007年助役。副市長を経て2011年市長就任直後に東日本大震災の壊滅的な被害を受ける。「夢と希望と愛に満ち 次世代につなげる 共生と交流のまち」をコンセプトに復興に向けた新しいまちづくりを進めている



松原 隆一郎
東京大学大学院教授を経て、放送大学教授・(一社)「無電柱化民間プロジェクト」実行委員会理事
著書に「経済思想」「失われた景観-戦後日本が築いたもの」「無電柱革命(共著)」他



工藤 英明
東北電力(株)送配電カンパニー配電部長
1986年東北電力入社、五所川原営業所長、電力ネットワーク本部配電部副部長、同ネットワーク企画室長を経て、2018年7月より現職



井上 利一
(株)ジオリゾーム代表、NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク理事、立命館大学院卒、一級土木施工管理技士、国土交通省無電柱化推進部会民間WG主査、合意形成WG委員、共著に「電柱のないまちづくり」「電柱のない街並みの経済効果」「無電柱化の時代へ」